

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010502000000

経済推進部

シティセールス推進課

事務事業	00001 その他商工振興業務					
	施策体系	040312（商業基盤）商業環境の充実				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	橋本商工会議所、高野口町商工会、商店街連合会、市民 外					
事務事業目的	商工業の活性化を図る					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体と連携し、企業診断及び企業経営の支援を行う ・関係団体と連携し、物産の販路拡張及び紹介宣伝を行う ・創業支援事業計画に基づく創業セミナー開催、個別相談を実施し、創業支援を行う 					
計画法令	橋本市産業振興基金条例、橋本市創業支援事業計画					
成果指標	成果指標1：創業セミナーの受講者数 成果指標2：創業者数(創業セミナー受講者)					
活動指標	活動指標1：経営指導の件数 活動指標2：創業セミナー開催数(平成27年度から)					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[人]	45.00	45.00	66.00	41.00
	成果指標2	[]	2.00	4.00	5.00	0.00
	活動指標1	[件]	7,775.00	6,970.00	6,786.00	5,922.00
	活動指標2	[件]	7.00	4.00	4.00	4.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	平成30年度は前年度同様にチラシの全戸配布を行うなどセミナーへの参加を広く周知したが、参加者数も減少し、その中から起業に至るケースも無かった。今後は実施時期や実施方法、また費用対効果も検証する必要がある。					
評価	今後の方向性	縮小(予算減額)				
	これまでの毎年夏に実施しているセミナーの時期を変更し、一方でコスト面を考え伊都郡内で協力したセミナー開催を検討する。和歌山はしもとオムレツ推進協議会については、「たまご」をしっかりとPRできるような取り組みに移行させること。なお、補助金については、これまで通りの支出はできない。行政と協議会業務を精査すること。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	1,319	3,313	1,463
	一般財源	(5)	458	1,549	643	293
	事業費	(6)	458	2,868	3,956	1,756
	人件費	(7)	3,132	2,568	4,299	3,443
	正職員数	(8)	0.44	0.36	0.58	0.60
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	3,590	5,436	8,255	5,199
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	55	85	130	83	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	大規模小売店舗立地法に関する業務
	2	産業振興基金事業
	3	その他商工振興に関する業務
	4	創業支援事業計画に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		